＜広報資料＞

2014 年 10 月 28 日

サトー、海外事業の成長を加速するため
戦略的な役割を担う新会社２社を設立

サトーホールディングス株式会社

自動認識システムのサトーグループ（本社：東京都目黒区、以下、サトー）は、2015 年 1 月、海外事業の成長を加速するため SATO Global Solutions, LLC（米国・フロリダ州）とサトーインターナショナル株式会社（東京都目黒区）の 2 社を新たに設立いたします。

サトーは長期基本戦略である「グローバル化と顧客価値の最大化」に向け、海外事業を成長の柱と位置付けた 2012 から 2014 年度中期経営計画を策定しています。これを着実に遂行した結果、2013 年度は以下のような成果を出すことができました。

・海外売上高　　283 億円（2011 年度比 153%）＊過去最高を更新
・海外売上高比率　　29.3%（2011 年度 23.0%）
・海外営業利益　　18 億円　（2011 年度比 461%）＊過去最高を更新
・海外営業利益率　　6.4%（2011 年度 2.1%）

この海外事業の成長をさらに加速するため、戦略的な役割を担う新会社 2 社を設立します。

１．SATO Global Solutions, LLC

- ソフトウェア開発力を強みの核とし、ハードウェアとサプライの開発・製造、保守までを手掛ける独自の自動認識 SI（ソリューションインテグレート）事業をグローバルに推進する。
- 社長に就任する Mike Beedles は SCM (※) 市場に深く精通し、20 年以上にわたるコンサルティング、システム開発、マーケティング、セールス、マネージメントの経験を有する。2007 年からサトーの米国子会社 SATO America, Inc.で SI 事業に特化した専門チームを率いて、顧客にあわせた物流システム（WMS）、トレーサビリティシステムの構築や RFID ソリューションの開発など豊富な導入実績を重ねてきた。
- 新会社は、戦略的アライアンスを構築しながら、製造、小売、物流、医療など幅広い業種の世界中の顧客一社一社にワンストップソリューションを提供していく。

２．サトーインターナショナル株式会社

- 海外戦略の策定と実行、海外営業の推進、顧客マネージメント、収益力強化などグループシナジーを創出しながら海外事業全般を統括。
- 新たな経営体制の導入により本事業のさらなる成長・拡大をはかり、サトーグループの収益の柱に育成することが狙い。
- サトーホールディングス株式会社の代表取締役社長である松山一雄が社長を兼務することで、戦略のより迅速な実行を目指す。

以上

(※) SCM＝サプライチェーン・マネジメント

≪この件に関するお問い合わせ先≫
サトーホールディングス株式会社 コミュニケーション統括部　広報グループ
高橋・柘　電話：03-5745-3412

＜　参考資料　＞

■ SATO GLOBAL SOLUTIONS, LLC

所在地　：米国フロリダ州
代表者　：Mike Beedles
事業内容：自動認識SI（ソリューションインテグレーション）事業、
　　市場調査に基づく製品開発など

■ **サトーインターナショナル株式会社**

所在地　：東京都目黒区
代表者　：松山 一雄
事業内容：海外戦略の策定と実行、海外営業推進、顧客マネージメントの実施

■ **サトーホールディングス株式会社　概要**

創業　　：1940年　(設立：1951年)
所在地　：東京都目黒区下目黒1丁目7番1号
資本金　：8,416百万円　(2014年9月末現在)
代表者　：代表取締役執行役員社長兼CEO　松山　一雄
年商　　：連結967億円　(2014年3月期)、
従業員数：連結4,167名　(2014年3月末現在)
グループ事業内容：バーコード、2次元コード、RFIDなどを利用した自動認識システムの提案と、
　　ハードウェア、ソフトウェア、及びサプライ製品の開発、製造、販売
　　シール・ラベルのデザイン、製造、販売
サトーグループ公式ウェブサイト：http://www.sato.co.jp/